

令和5年6月5日の行政文書一覧表

★ 回覧文書

表 題	備 考	担 当
環境しょうばら	両面	環境建設部 環境政策課
クマに注意してください！	両面	企画振興部 林業振興課
庄原市西城温水プール「水夢」ベビースイミング教室開催について	表面①	教育部 西城教育室
庄原市西城温水プール「水夢」前期幼児スイミング教室開催について	裏面①	
庄原市西城温水プール「水夢」親子体操教室開催について	表面②	
令和5年度県立広島大学市民公開講座（前期）受講者募集について	裏面②	教育部 生涯学習課
「中国山地の歴史文化」展示の開催について	片面	時悠館
田園文化センターだより	両面	田園文化センター
庄原市高野水泳プール監視員の募集について	片面	高野教育室
高野中学校だより 第4号	両面	高野中学校

★ 各戸配布

表 題	備 考	担 当
広報しょうばら6月号	冊子	総務部 行政管理課
NEW庄原市民会館だより	A3両面 2つ折り	教育部 生涯学習課
広報高野 高野駐在所だより 6月号	両面	庄原警察署 高野駐在所
第2回高野ピアノコンサート開催について	片面	下高自治振興区
道の駅たかの～地域サポーター通信～ Vol. 223	両面	道の駅たかの

〒727-0402
 庄原市高野町新市1171番地1
 庄原市役所高野支所総務室
 電話番号 (0824) 86-2111 (直通)
 FAX番号 (0824) 86-2062
 庄原市ホームページアドレス <http://www.city.shobara.hiroshima.jp>



庄原市高野水泳プール監視員の募集について

庄原市高野水泳プールで監視員として勤務していただける方を募集します。

(募集人員)	2名
(応募資格)	庄原市在住の方。 学生（高校生以上）及び一般の方で、健康で泳げる方
(雇用期間)	令和5年7月21日（金）から8月28日（月）まで ※ <u>雇用期間については新型コロナウイルス感染症対策等により 変更となる場合があります</u>
(勤務場所)	高野水泳プール（庄原市高野町新市1286番地2）
(勤務時間)	13時00分～16時00分
(賃 金)	庄原市臨時的任用職員の給与に関する規則に基づき支給します 1日あたり 2,991円 （@997円×3時間 雨で途中中止の場合は、時間相当額）
(社会保険等)	なし
(勤務内容)	・施設内の安全監視（いつでも救助できるよう水着等を着用） ・プールサイド等の清掃、その他
(申込方法)	申込書様式に、必要事項を記載のうえ高野教育室（高野支所） まで提出してください。 <u>※申込書は、高野教育室（高野支所）に準備してあります</u>
(申込期限)	令和5年6月23日（金）17時まで
(選 考)	応募者多数の場合は、面接の上決定させていただきます
(問い合わせ)	庄原市教育委員会 高野教育室 教育係 Tel：（0824）86－2111

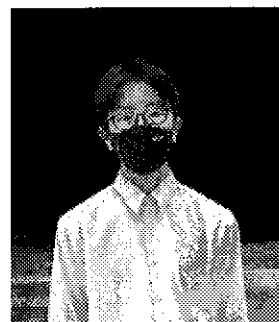
県選手権予選に向け、壮行式を行いました

5月26日(金)、県選手権大会予選の壮行式を行いました。

この会で、各部活動の主将が、大会に向けての意気込みを生徒全員に話しました。

野球部 (大山 啓輔)

総領中学校と比和中学校の合同チームで大会に出場します。これまで、何度も合同練習や練習試合を重ね大会に向けて努力してきました。今まで培ってきたチームワークを最大限発揮し、野球部の活動目標である「野球を通して全員の仲を深める」が達成できるよう最後まで諦めず、悔いの残らない試合をしてきます。

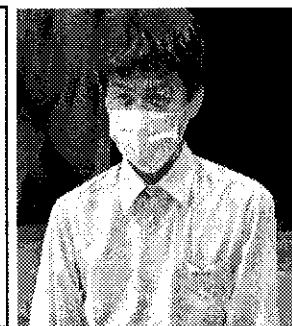


ソフトテニス部 (渡部 瑠)

私たちの目標は県大会出場です。この目標を達成するために、日々の練習に一人一人が一生懸命に取り組み、試合形式の練習ではペアとの協力や声の掛け合いを大切に取り組んできました。私たち3年生にとっては、最後の県大会予選です。今までの練習の成果を十分に発揮できるよう頑張ります。

陸上競技部 (長櫻 莉久)

陸上競技部の大会目標は「自己ベストを出し、高野中学校で良い結果を残す」です。この目標を達成するため、普段は、自分に合った練習を行い、自分の体と心を鍛えています。私は3年間部長を務めました。私、個人の目標は今までの自分を超越することです。そのために部員を引っ張っていきたいと思います。



バレーボール部 (長曾 恋音)

バレーボール部の目標は「公式戦1勝。日ごろから努力しお互い協力する。」です。県選手権予選は八次中学校と合同チームを作り出場します。お互い声を出すこと、いつも笑顔を絶やさないことを意識し練習してきました。大会では、一人一人が最後まであきらめず頑張ります。

生徒会テーマである「跳」の精神で、志高く、全力で頑張らしましょう！

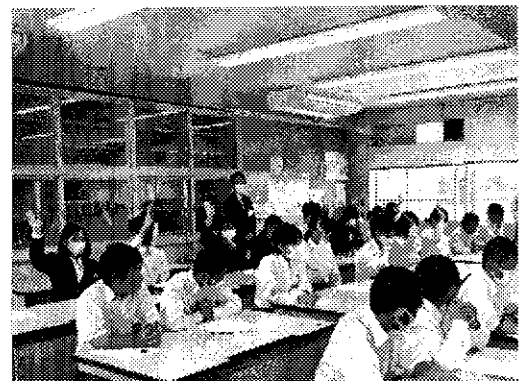
今年度最初の全校高まるスピーチを行いました。

本校教育活動における重点目標は「自ら進んで表現し誇りをもって行動する」です。本校では、自己表現活動に力を入れて教育活動を行うという意味を込めてこの目標にしています。その一環として、高まるスピーチがあります。高まるスピーチは単に話して終わりではありません。

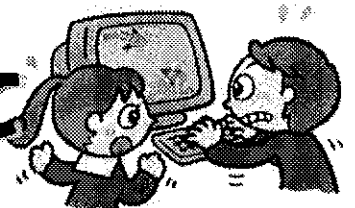
具体的な例を挙げると、

- ◎ その場で、質問を考えそれに即興で答える。
- ◎ 聞き手は、感謝の意を込めて感想を話す。

などスピーチしたことを題材に生徒同士のやり取りが行われることです。これらの取組を通じて、生徒の自己表現力・思考力の育成に努めています。



家庭生活習慣の改善について



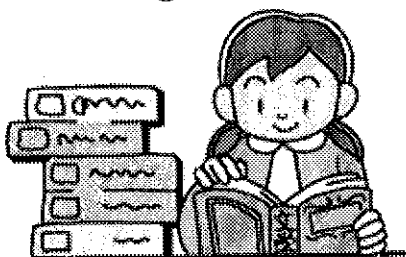
生徒がスマートフォンなどのメディアをどのように使うことが、生徒のためになるのかを学校や家庭で考えてきたと思います。しかし、想像以上の早さで進化していくメディアを上手に使い切れていないことが多くなってきております。昨年度実施した生徒アンケートの結果を見ると特に家庭生活の中でスマートフォンなどのメディアを使用している時間の割合が増え、家庭学習時間の減少傾向がみられました。

だからこそ、生徒がメディアに振り回されるのではなく、自分自身をコントロールして、生活習慣を作り上げていく力を身に付けていくことが大切です。

学校では生徒が、「メディア」を使わない「アウトメディア」という考えから、「メディア利用を自分自身でコントロール」していくと考えを切り替え、心も体も安定した健康状態で学校生活を送り、いろいろな活動に集中し、意欲的に取り組むための「生活リズム」づくりや「メディアとの付き合い方」など次のような取組を行います。ご協力ください。

- ① 5月中に生徒に家庭生活を充実させるために大切なことを考える。
- ② ①をもとに、家庭生活を改善するために、今自分でできる約束事を考える。
- ③ 6月中に②を文章化し、家庭に配付し、約束した内容を保護者に知ってもらう。
- ④ これをもとに、家庭生活の改善を図る。(必要に応じて、保護者の方の声掛けや指導をお願いします。)

- ⑤ 学期の終わりに生徒は成果と課題など振り返りを行う。
- ⑥ 新学期、必要に応じて約束事の改善を行う。



平日が品薄です！

直売所には今年初の葉付き大根の出荷がスタートしました。リピーターの方からの問い合わせも増えており、次はいよいよ高野大根！という時期になってきました。

最近はコロナ明けすぐということもあり、平日のバスツアーが増加。お客様のご来店が多くなっております。また、先日のG7広島サミットで提供された比婆牛や高野りんごジュースを求めるお客様も多く、時間帯によっては土日並みの混雑となる日もあります。

一方で、どうしても生鮮品は出荷が土日の前に偏る傾向があり、特に集荷が無い火曜・水曜が品薄になっています。高野町内の出荷者さん、町外から持ち込みをされている出荷者さんは火・水曜が販売のチャンスです。

お客様からいつ来ても品揃えが良く、売り場が充実している道の駅として認知されるよう、平日も精力的に出荷していただきますようお願いいたします！

道の駅たかの 2023.6.5

(広報・企画グループ)

庄原市高野町下門田49

☎0824-86-3131

michieki_tak@takanoyama.jp

<https://www.takanoyama.jp>

★Twitter・インスタも更新中♪



G7広島サミットで提供された「高野りんごジュース」のPRコーナー。POPを見てお買い求めになるお客様が増加しています。

出荷者協議会視察研修旅行の開催について

長らく新型コロナの影響で開催出来ていなかった出荷者協議会の視察研修旅行ですが、3年ぶりに開催出来る運びとなりました。今年は日帰りでの開催となります。改めてご案内しますが、岡山県内2施設の視察に加え、倉敷美観地区の散策なども予定しております。出荷者の皆さん、お誘い合わせの上、是非ご参加下さいね♪ 詳細は出荷者サポート室までお問い合わせ下さい。

■日程：①6月28日(水) ②7月10日(月)

■参加費：5,000円(お一人につき)

■視察先① 岡山市サウスヴィレッジ

岡山市南部の田園地帯にひと際目立つ白い展望塔が目印の農業公園。南欧ののどかな農村をイメージした、展望塔や農産物直売所、芝生広場などがある体験型農業公園です。いちご狩りなどの各種体験も楽しめます。



岡山市サウスヴィレッジ

■視察先② 道の駅笠岡バイファーム

笠岡湾干拓地内にある道の駅。隣接したエリアには、夏はひまわり、秋はコスモス、春は菜の花など四季折々の花畑が出現します。店内では地元産の野菜・フルーツをはじめ、精肉(笠岡牛)や瀬戸内海で獲れた新鮮な魚介類やお菓子や素麺、ソフトクリームを販売。レストランでは、笠岡の海の幸、山の幸を中心とした「バイキング」などのグルメが楽しめます。



道の駅笠岡バイファーム

裏面につづく♪

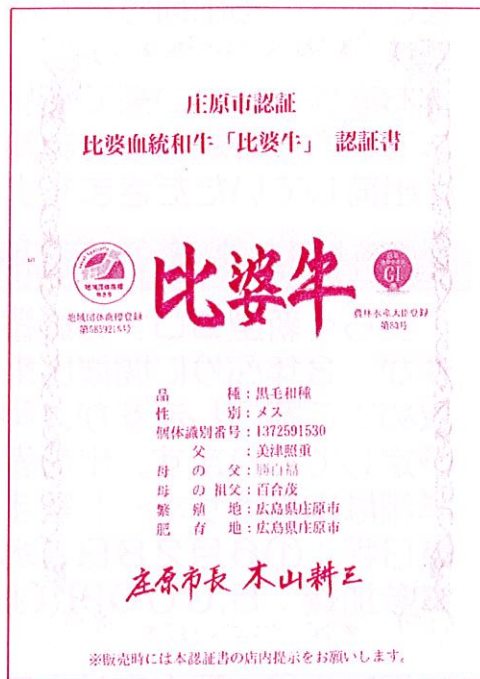
高野町新市で肉牛の繁殖農家を営んでおります、藤元晃一と申します。出身は三次で、婿入りを機に高野へ来ました。2017年まで、28年間庄原の日赤病院で診療放射線技師として勤務していましたが、仕事が一段落したこともあり、これからは高野のことをやってみようと6年前に一念発起し畜産業に転身しました。義父が行っていた休耕田での放牧と、牛を育て牛の堆肥で行う循環型農業を手伝っていくうちに、この地での農業に惹かれたのもきっかけの一つです。

飼育しているのは「比婆牛」を中心とした黒毛和牛の母子です。庄原市が認定する基準を満たした子牛を繁殖させ、約9ヶ月育てたのち家畜市場へ出荷します。種付けは人工授精で、出産は自然分娩で行っており、現在は母牛6頭前後を飼育しています。

昨今は、新型コロナの影響でインバウンド需要が低下し、市場価格が下落。落ち着きをみせたと思った矢先に、今回のウクライナ戦争による飼料や灯油、軽油の価格高騰があり、社会情勢のマイナス影響をもろに受けてしまっています。一方で、先日開催されたG7広島サミットでは、各国の首脳に比婆牛が振る舞われたこともあり、需要の高まりに期待しているところです。



藤元さんと飼育中の牛の母牛と育成中の比婆牛。
母牛は年1頭のペースで出産していきます。



藤元さん宅で産まれた比婆牛の認定証。現在道の駅で販売中です♪

牛を育てる中で特に気を使わなければならないのは、出産時と出生後の体調の変化です。子牛は人間の子供とよく似ていて、出産時は逆子などの異常分娩もあり、母牛の様子に注意して、時にはお産介助も行っています。また、産まれた子牛がなかなか立ち上がれなかったり、初乳をなかなか飲まなかったりするととても心配になります。その反面、無事生まれて、元気に母乳を飲む子を見るととても嬉しく、やりがいを感じます。

また、牛を飼いながら上市地区の農家で組織している農事組合法人「高野ハイランド」の代表理事も努めており、約13町の水田で水稻の栽培も行っています。コシヒカリの他に、「たちすずか」という飼料用の稲も栽培しています。今後はこれを活用し、自家で飼料を作りコストダウンを図りながら、比婆牛の伝統を守っていきたいと思っています。